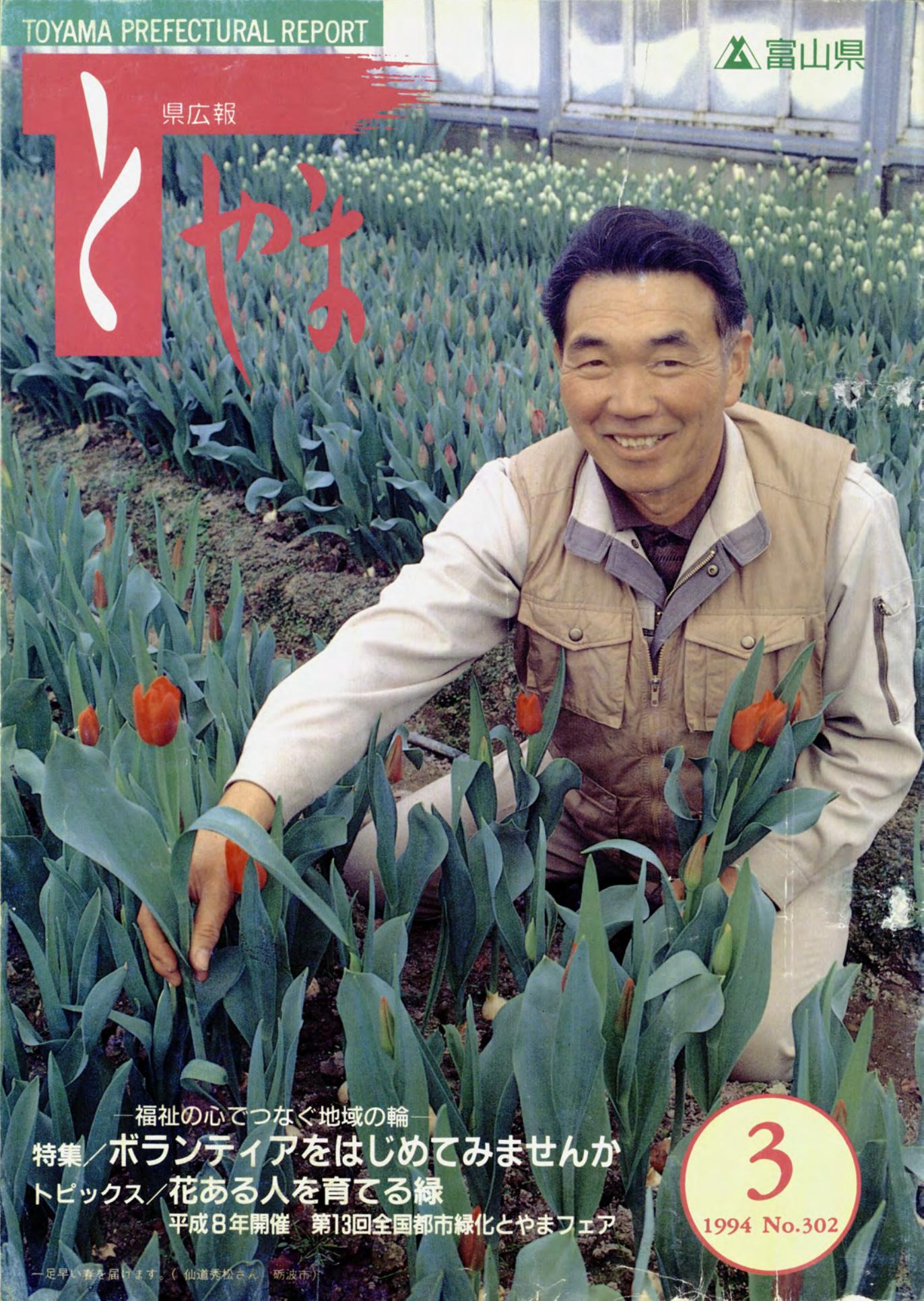


県広報



—福祉の心でつなく地域の輪—

特集／ボランティアをはじめてみませんか

トピックス／花ある人を育てる緑

平成8年開催 第13回全国都市緑化とやまフェア

3
1994 No.302

—足早い春を届けます。(仙道秀松さん、砺波市)

絵本を通して 創る心、読む心

絵本って何だろう？と考えれば考えるほど頭の中が真っ白になる。今年のはじめ、大島町絵本文化推進事業の一連の制作活動において、とやまクリエイター大賞という大変な賞をいただいた。

グラフィックの仕事に携わって、はや二十年。この絵本関係の仕事に関わってまだ四年位だが、随分といろんなことを学んだような気がする。それは、取材のために全国各地の絵本作家や絵本関係者と直接会い、話を聞く機会が多かったせいかもしれない。絵本の現場で常に絵本のことを考えているいわばプロの方々の熱い思いに触れ、不思議な共感を覚えた。それは、職種が違っても同じ創作者としての共感だったのかもしれない。

使命感を抱き続けて、絵本を創り続けるという切なる、葉祥明さん。あくまでも印刷され読者の手元に届いた絵本こそが、自分の作品と微笑む永田萌さん。確かな感性で、独自の絵本世界を創り続けるかすや昌宏さん。絵を描くことを愛し、常に子供の視点で絵本を描き続けている林明子さん。素晴らしい絵本は生まれるべ

くして生まれる、それは必然なのだと言

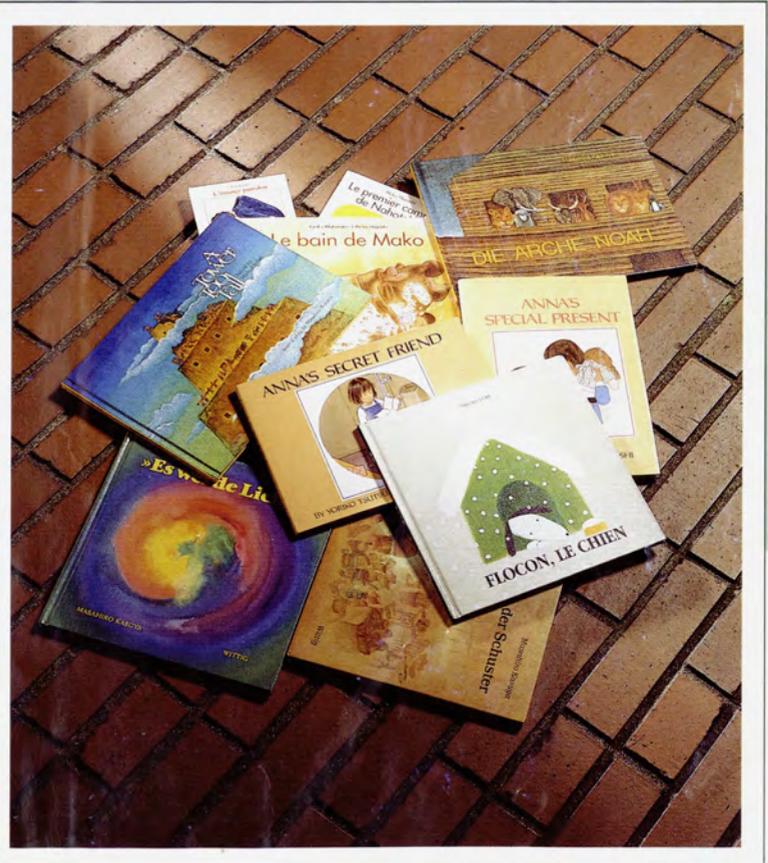
る黒井健さん。これらの絵本作家が異口同音にいう。自分たちの絵本は出版されたものがすべてだと。一枚一枚の原画がどんなに素晴らしいとしても、一冊の絵本として読者の手に届いた時の評価がすべて、ということだろうか。だからこそ出版物のでき上がりにはこだわり続ける。

そこには、自分自身が、グラフィックという仕事の中で、常に抱えているシレンマと重なりあうものがあった。

もちろん、いつもそんなことばかりを考えて絵本を見ているわけではない。絵本にはもっとおらかで天真爛漫な魅力がある。ひとりの親として、絵本を手にとるとき、創り手の立場は、読者の立場へと一変する。あれこれと思い悩み絵本を選ぶとき、いつの間にか、素直に笑い、哀しみ、憤る自分に気付く、思わず苦笑することがある。そして、自分の心に触れた絵本ならばきつとわが子も……などという幻想を抱き、その反応に一喜一憂する。

こんなふうに創り手と読者、二つの立場を行ったり来たりしているうちに、このころは忘れかけていた人間本来の喜怒哀楽について、もっとゆとりを持って考えてみる時間が必要なのかもしれないと思えるようになってきた。自分自身が絵本をもっともっと楽しみたい、そんな気持ちが強くなってきたからだ。——自分と絵本の本当の出会いはいはこれから始まるのかもしれない。

E.S.S.A.Y
グラフィックデザイナー
吉野 光男



「Jリーグに新風を吹かせたい」

ひとアスとやま
INTERVIEW
HIROKI ARATANI

プロサッカーチーム
「浦和レッズ」入団
荒谷 弘樹さん



「早くプロの水に慣れ、第一線で活躍できる選手になりたいですね」プロサッカーチーム三菱浦和FC（浦和レッドダイヤモンズ）に入団が決定した富山第一高校三年の荒谷弘樹さん。身長一九二センチ、体重八十二キロの堂々たる体格と俊敏な動きを兼ね備えたゴール

キーパーで、県内の高校出身では初のJリーグ誕生となります。小学校四年生の時に友達と一緒にスポーツ少年団に入ったのがきっかけ。当時から体がめだって大きかったことからゴールキーパーを任されたそうです。最初はガンガン攻めるフォワードをやりたいかたんですが、そのうち相手の渾身のシュートを止めることにだんだん魅力を感じるようになりました。以来、中学校、高校とチームの県大会優勝や全国大会での活躍の原動力となり、外国からの強豪チームが参加した昨年のSBSカップ国際ユース大会では、日本ユース代表として出場し、優勝に大きく貢献しました。大学へ進学して体育の先生になろうと思っていた荒谷さんに大きな転機が訪れたのが高校二年の秋。浦和レッズの練習会にたまたま参加する機会があり、一軍二軍の選手たちとともに汗を流しました。キャッチングなどの技術的なことはもちろん、今より数段上の的確な状況判断が要求されることを身を持って知ったんです。この体験でふつふつとプロに対するあこがれが頭をもたげてきたという荒谷さん。その後、レッズからの誘いで入団テストに参加して三年の夏には合格の吉報を受けたそうです。中途半端な気持ちでは決して来ないでくれという球団側からの言葉に身の引き締まる思いを抱きながらも、自分のプレーを認めてくれたんだという思いが入団を決意させたとのこと。 「頭の回転をもっと早くすること。体を鍛え直し、瞬発力をつけることなど課題はありますが、自分の可能性を信じて頑張っていきたいですね。最後にさわやかな笑顔でガッツポーズを決めてくれた荒谷さん。近い将来、きつと浦和レッズの守護神としてJリーグに新風を巻き起こしてくれることでしょう。



Jリーグの感動が富山で!

Jリーグ前期公式戦が富山で開催



一月二十八日に行われた記者会見で内定が発表されていたJリーグ公式戦の富山県開催。二月にJリーグの今年の開催日程が発表され、今年六月十五日に富山県総合運動公園陸上競技場で前期公式戦が開催されるのが正式に決定しました。対戦カードは「横浜フリューゲルス対清水エスパルス」。横浜フリューゲルスは富山県にゆかりのある佐藤工業と全日空が合同で設立したチーム。「サッカーへの理解と関心を高めてもらい、富山のスポーツ振興につなげるためにもぜひ富山でフリューゲルスのホームゲームを」と県が主催の（株）日本プロサッカー協会に誘致を働きかけて実現したものです。舞台となる陸上競技場は日本海側最大の約三万人の収容人員を誇り、夜間照明施設についても今年の五月には完成する予定で、公式戦を開催する条件を全て兼ね備えることとなります。横浜フリューゲルスは今年、天皇杯全日本サッカー選手権大会で優勝。対する清水エスパルスも昨年のJリーグで前期四位、後期二位の強豪チーム。注目の一戦は午後七時キックオフです。

神通川左岸流域下水道新湊浄化センター(仮称)起工



新湊浄化センター
(仮称)完成予想図

美しい水環境を守るために

神通川左岸流域下水道新湊浄化センター(仮称)起工式



神通川左岸流域下水道新湊浄化センター(仮称)の起工式が、一月十四日、新湊市内のホテルで行われ、県や市町村、漁協などの関係者約百二十人が出席して工事の着工を祝いました。また、富山新港東埋立地の建設予定地では式に先立ち、中沖知事による鍬入れ等が行われ工事の安全を祈願しました。

神通川左岸流域下水道は処理面積五千四百五十ha、処理人口が二十万七千九百人で、概算事業費は約六百億円。富山、高岡、新湊の三市と射水、婦負郡内の五町、一村を対象としています。この浄化センターは昭和四十八年の構想の発表から二十一年を経て着工。約十一haの用地に下水を処理するための沈殿池や汚泥処理棟、管理棟などを設けるとともに、親しまれる憩いの場としてセンター周辺を公園化・緑地化し、平成九年には一部供用を開始する予定としています。

今回の浄化センターの着手は、これまで進められてきた幹線管きょ工事とあわせて、生活環境の向上と富山湾神通川等の公共用水域の水質保全に大きく貢献するものとして期待されています。



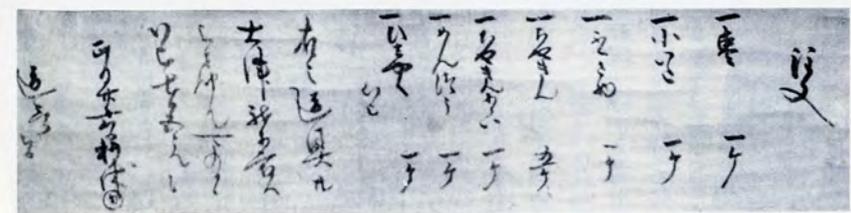
珍品中の逸品

千利休筆の掛け軸が県に寄贈



一月三十一日、千利休筆の掛け軸「茶道具注文黒印の文」が瀬川重親氏から県に寄贈されました。この掛け軸は利休が自筆でしたため茶道具の注文状を表装したもので、署名の下に「易」という印文の小型の黒印が押してあるのが特徴。これまで知られていない利休の自筆書状二百八十通の中でも、わずかに三通にしか見ることができないという大変珍しい書状です。県内有数の茶人である瀬川氏はこの掛け軸を大正十五年に京都の古美術商から購入。その後、利休の書状の権威者である故桑田忠親博士が鑑定し、真筆であることが判明しました。

この日は、掛け軸とともに収納用桐箱、桑田博士による解説掛け軸、解説書が中沖知事から手渡され、知事からは感謝状と記念品が瀬川氏に贈られました。「貴重な歴史的資料であるので散逸しないように県で大切に保管して有効に活用してもらいたい」という瀬川氏の意向を踏まえながら、県では美術館等で公開展示などの活用を図っていくことにしています。



注文	一 棗	一 筒
	一 小板	一 筒
	一 袱紗物	一 個
	一 茶巾	五 筒
	一 茶巾洗	一 筒
	一 面桶	一 筒
	一 柄杓	一 筒
	以上	

右の道具ども、大津の我ら宿へ届けられ候て給うべく候。以上、七色にて候。

正月二十六日 利休(黒印) 道哥まいる

【解説】

領土の日 記念講演会

「ロシアの政情と北方領土問題」 講師 木村 明生氏



信頼と平和を築く四島返還

「北方領土の日」記念行事



二月七日の「北方領土の日」を前に、この日を記念した講演会・街頭キャンペーンが二月五日、富山市で行われました。

北方領土の日は、一八五五年二月七日に結ばれた「日露通好条約」において、日本とロシアの国境が択捉島とウルップ島の間決められたことにちなんで、昭和五十六年に制定されたものです。

富山県民会館で開かれた記念講演会では、青山学院大学教授の木村明生氏が「ロシアの政情と北方領土問題」と題して講演。約二百名の参加者は、ロシアの不安定な政治状況と返還運動の必要性について理解を深めました。

午後からは総曲輪通りで、署名活動とともに、富山県民が開拓した北方の昆布漁にちなんでコンブが配布され、歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の北方四島の早期返還実現を県民にアピールしました。

ボランティアをはじめませんか

【特集】



高齢化社会を迎えた現在、県内ではひとり暮らしや寝たきりのお年寄りの数がだんだん増えてきています。こうしたお年寄りの多くはいつまでも自分の住み慣れた地域の中で暮らして行きたいと願っています。誰もが人間らしく豊かに暮らしていける社会はみんなの願い。その実現に向けて日々の生活の中でできることを考え自発的に行動するボランティア活動への関心が高まってきています。

ボランティアってなあに？

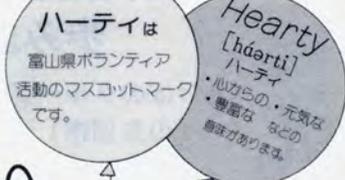
「人はみんな、お互い助け合うから生きていけるんだ」そう気がついたときから身近な日常生活の中にもボランティアは生まれてきます。自分たちの住んでいる町を少しでも明るく住みよくしたい。そう考えて自分のできる範囲内で自らが進んで行動する。そうするうちに自分自身の人生も豊かになっていく。それがボランティア活動です。

どんな活動があるの？

ボランティア活動は特殊なものではありません。いつでもどこでも、だれでも気軽に始められます。例えば、地域でできる活動としては、ひとり暮らし老人への訪問、交通安全指導、子ども会の指導など。家庭でできる活動としては、古切手・ベルマーク・ロータスクーポンの収集、ひとり暮らし老人や施設等へのプレゼントづくりなど。学校でできる活動としては、障害のある方やお年寄りとの交流活動、清掃活動など。企業・職域でできる活動としては、ひとり暮らし老人への一声活動、施設の開放、募金運動。地域との交流活動など。社会福祉施設でできる活動としては食事・野外活動時の入所者の話し相手、介護・介助などがあります。こうした活動で、お年寄りや障害のある方々にも地域社会との一体感を実感してもらい安らぎと生きがいを持ってもらうことができるのです。

「ボランティア活動の心構えは？」

まず、何をしたいのか、何が出来るのか、いつ活動できるのかを決めておきましょう。家族や職場の理解を得ることや自分の生活リズムを乱さない範囲で行うことが大切です。また無理をせず自分の興味、関心のあることでやれることから始めましょう。心と心のつながりを大切にし、約束は必ず守ること、そして活動を通じて知ったプライバシーは他言しないことなどにも留意しましょう。



「ハーティ」は
富山県ボランティア
活動のマスコットマーク
です。

Hearty
[hɑ:ti]
ハーティ
心からの・元気な
豊富ななどの
意味があります。

ボランティアに関する相談は？

県内には市や町の社会福祉協議会にボランティアセンターが置かれ、ボランティアコーディネーターが皆さんのいろいろな相談に応じています。



新湊市ボランティアコーディネーター

野上 陽子さん

ボランティアを希望して連絡をくださった方は皆さん元気がよく意欲がどんどん伝わってきます。一口にボランティアといっても人によってやりたいことは違いますし、希望が変わっていく方もいらっしゃいます。こうした方々に地域の中で活躍の場を与えていけるよう登録者一人ひとりのニーズを的確につかむように努めています。現在、市にはボランティア養成講座を通して発足するグループボランティアと特別養護老人ホームなどの施設の開設を機に発足する地区ボランティアがありますが、どちらも活動の中心になるのは子育てを終えた女性であり、高齢化も進んでいます。年間の行事などに男性の参加を得るには企業と連絡を密にとり、理解を得ることも今後の課題だと思っています。また若者に対しては社会参加をすることもいろいろな年代層の方に出会い、いろんな情報も得られるボランティアのすばらしさを伝えていくことが必要だと思っています。施設での介護を在宅でも受けられる体制づくりも必要ですが、一人になった時の心のさみしさを埋めるためには、隣近所がお互いに声を掛け助け合うようにしていくのが一番理想ですね。ひとりでも多くの

方に地域に根ざした活動の大切さを体験してもらいたいと思っていますので皆さんの連絡をお待ちしています。

市町ボランティアセンター(VC) 所在地一覧

市町VC名	所在地	電話番号	市町VC名	所在地	電話番号
富山市VC	富山市今泉83-1 市総合社会福祉センター内	0764-22-3400	入善町VC	入善町入膳3641-17 武村福祉会館内	0765-72-5686
高岡市VC	高岡市清水町1-7-30 市社会福祉センター内	0766-23-2917	朝日町VC	朝日町荒川1368 町福祉センター内	0765-83-0576
新湊市VC	新湊市三日曾根9-15 市社会福祉会館内	0766-82-8451	八尾町VC	八尾町東町2108 町社会福祉センター内	0764-54-2008
魚津市VC	魚津市新金屋2-13-26 市福祉センター内	0765-24-3241	婦中町VC	婦中町笹倉15 町青年婦人会館内	0764-65-2363
氷見市VC	氷見市鞍川1975 市社会福祉会館内	0766-74-8407	小杉町VC	小杉町戸破4200-11 町社会福祉会館内	0766-55-2813
滑川市VC	滑川市上小泉412-2 市社会福祉センター内	0764-75-0291	大門町VC	大門町大門67 町総合会館内	0766-52-0564
黒部市VC	黒部市金屋464-1 市福祉センター内	0765-54-1082	大島町VC	大島町小島700-1 町社会福祉センター内	0766-52-5010
砺波市VC	砺波市幸町3-1 市福祉館内	0763-32-5240	城端町VC	城端町理休429 町老人福祉センター内	0763-62-3547
小矢部市VC	小矢部市本町7-4 市庁舎分館内	0766-67-4826	庄川町VC	庄川町青島401 町福祉センター内	0763-82-1901
大沢野町VC	大沢野町八本山39-2 町産業会館内	0764-68-1111	井波町VC	井波町井波521 町社会福祉センター内	0763-82-5565
大山町VC	大山町上滝523 町福祉センター内	0764-83-1211	福野町VC	福野町院林88-2 町老人福祉センター内	0763-22-3019
上市町VC	上市町法音寺 町働く婦人の家内	0764-72-1111	福光町VC	福光町荒木1550 町農村環境改善センター内	0763-52-1111
立山町VC	立山町前沢2630-32 町老人福祉センター内	0764-63-3356	福岡町VC	福岡町大滝12 町役場内	0766-64-5333
宇奈月町VC	宇奈月町643 町福祉センター内	0765-62-1006			

通所者とともに歩みます

あけぼのグループ
(小矢部市)



▲代表 林 貞子さん

「こんにちは、元気?と明るく声をかけるグループの面々。それにつこりと笑い返す通所者たち。あけぼのグループは、精神薄弱者通所作業所「あけぼの作業所」で封筒印刷、ニット製品糸きりなどの作業手伝いや遠足、クリスマスパーティー、社会見学などの各種行事に参加して通所者との交流を深めています。障害を持つ子供たちのために何か力になりたいという思いに共鳴した主婦たちが集まってスタートし、家事との両立をはかりながら、



現在では十二名が活動を続けています。暇をみつけては通うメンバーに初め無口で無表情、喜怒哀楽を表に出さなかった子も徐々に心を開き、話しかけてくるよ

うになりました。今では通所者もこのグループの訪問を楽しみにしています。グループではこの他、通所者を支援するため、寄付されたタオルを台ふきや端切れ製品に加工してバザーを開き販売。ずっと続けてきたことが通所者の親たちでつくる「親の会」の方々の心を動かし、数年前からは共同で販売するようになったそうです。通所施設で子供達に接することのできるのは午前九時から午後四時まで。「仕事を持っている人は作業への協力は時間的に難しいのですが休日の行事には協力してくれています。話しかけるだけでも子供達には励みになります。子供たちのことをよく理解して社会参加を支援する仲間がもっと増えてくれたらいいですね。」と代表の林さん。健常者も障害者も区別なく、ともに作業を通じて楽しく語り合う場にするのがこの会の願いです。

生き生き活動で地域にとけこみます

ともしび会(福野町)



▲代表 佐々木とも子さん

町のボランティア育成講座を修了した受講生で発足したともしび会。現在福祉、児童、配食、郷土、踊り、喫茶、文の会の七

グループに分かれ、町の福祉活動、文化交流などに自主的、積極的に参加しています。メンバーは四十二人と大所帯。月二回、特別養護老人ホーム福寿園へ訪問し施設内に喫茶コーナーを設けて老人との交流を深めているほか、児童館、精神薄弱児施設を訪問し人形劇、紙芝居等をしたり、町の碑調査、古老に聞いた内容などを本にまとめたりと活動内容も多岐にわたっています。会をまとめる苦勞はあるけれど各々のやりたいことや事情に合わせて役割分担を行えるのが強みでもあります。「今まで生きてこれたのは社会のおかげ。これから還元していきたいという気持ちはありました。社会とのつながりを求めたかったのかもしれないね。」と始めたきっかけを話す代表の佐々木さん。メンバーの多くは最初家族の理解をなかなか得られなかったといいます。しかし、生き生きと活動を続けることに



より快く送り出してくれるようになったそうです。また老人へのお便りや人形劇に使う人形など手作りの作業が多いことについても「何か童心に戻ったみたいで楽しい」「時間の経つのも忘れるくらい夢中になってしまう」とメンバーの声。自分の持っているいろいろな能力を発揮する喜びが、また活動を通していろいろな人々との触れあいがこの会の大きなパワーの源になっています。

心と心を声で結びます

ひまわりの会
(富山市)



▲代表 小野 淑子さん



「この活動をやるようになって語学力が大分つきましました。さまざまな図書に接しますので知識も増えていきますすね」と代表の小野さん。視覚障害者協議会が朗読ボランティアを募集したのがきっかけとなり発足したひまわりの会は小説、広報などの情報を一言一言でいねいにテープに録音し、視覚に障害を持つ方に届けています。視覚障害者からの要望があると協議会を通じて代表の小野さんに連絡されて、県内各地にいるメンバーのもとへ図書が送られます。それぞれが自宅で声を吹き込み、自ら確認した後、別のメンバーのも

とへ郵送して推敲してもらうなど万全を期しています。ひとつの読み間違いが聞く人に大きな影響を与えることをメンバーの一人ひとりがしっかり自覚していることから国語辞典は必需品。また、資料集めといった下準備に大変な時間をかけているそうです。会全体としては月二回、連絡会や勉強会を開いて発音、アクセント、注釈のつけかたなどを学んでいるほか、視覚障害者と定期的に懇談することで、何を求めているかを感じとり、活動を行ううえでの参考になっています。「年配の男性の方も職場の理解を得て活動に参加しています。定年後の生きがいづくりにはいいと思いますよ」といって結ばれているという思いを励みに今日も録音図書の制作が続けられています。



◎ ボランティア活動の輪を広めるための中心拠点として、県社会福祉協議会に県ボランティアセンターが置かれています。県では、次の活動をしている県ボランティアセンターに対して、さまざまな助成を行っています。

(1) 人づくり
県内の小・中・高校八十校を推進校として研究活動助成金を交付し、学童・生徒にボランティア活動を通じて社会福祉への理解と関心を高めてもらえるよう努めています。また、企業の社会貢献活動

が注目される今日、新社会人を対象にボランティア活動への参加を促進する体験学習を実施しています。

(2) 拠点づくり
県内二十七の各市町ボランティアセンターの運営やボランティアコーディネーターの活動費補助をはじめ、地域でボランティアの養成、登録を進めるボランティアのまちづくり事業などを実施しています。

(3) 資金づくり
ボランティア活動を支援するためには安定した資金基盤が必要です。そこで、県ボランティアセンター

〒930 富山市舟橋南町5の14
☎0764・32・2956

花あふる人々を育てる緑

まち・ひと・しごと

平成8年開催 第13回全国都市緑化とやまフェア

(略称とやま緑化祭)

【会期／平成8年4月～9月】



緑の大切さを知るとともに、守り育てるための知識を得る場として、また、総合的な都市緑化を積極的に推し進めるための契機として昭和58年度から全国各都市で開催されている全国都市緑化フェア。平成8年には四季折々の彩り豊かな自然に恵まれた富山県で開催を迎えます。準備委員会では花と緑に恵まれた富山らしい特色のある「とやま緑化祭」にするとともに将来にわたって開催の理念と成果が引き継がれていくようこのたび基本構想を策定しました。

〔愛称〕
彩りくやま 緑化祭'96

〔開催テーマ〕
まち・ひと・しごと
花あふる人々を育てる緑

豊かな緑に囲まれた都市のたたずまいは、人々の心にゆとりを与え、優しい気持ちを含んでくれます。そして人々はおのずと色とりどりの花を育てる気持ちへと変わることでしょう。花はまちにも暮らしにも咲くと同時に私たち自身の中にも咲くようになります。この開催テーマは

3つの基本目標と
開催方針

(1) 花と緑のあるいきいきとしたまちづくり

花と緑に包まれたこれからのまちづくりの方向を提言し、拠点となる施設を整備します。また県民総参加による花と緑の

県民総参加で取り組むことで自然と人間が共生しながら、人とまちと暮らしのすばらしいかわりを創造していくことを願って設けられました。

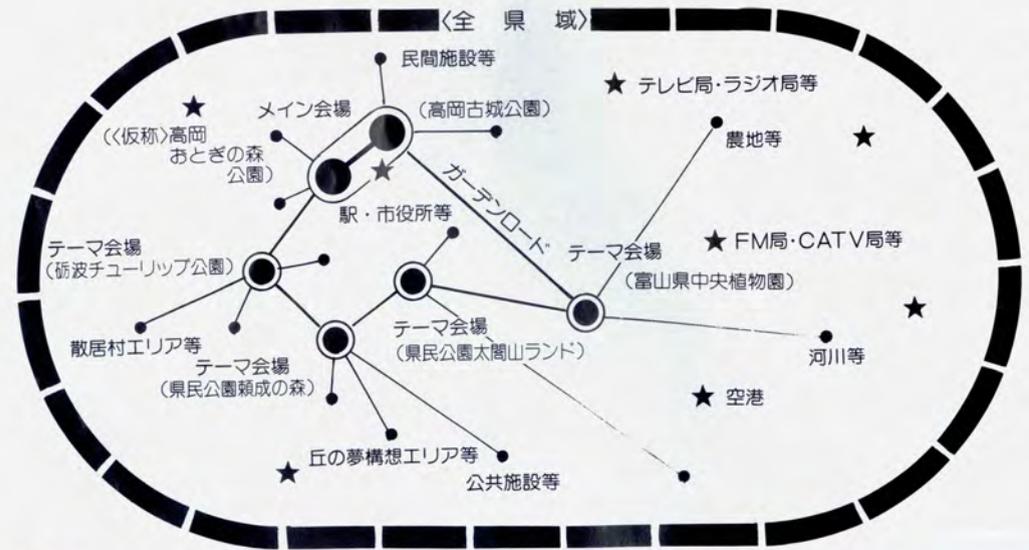
県土づくりを推進します。
(2) 花と緑を愛する心をもつ人づくり
花と緑づくりをみずから楽しむ豊かな心を育み、緑化活動への参加意欲の醸成を図ります。また、こどもたちに自然の大切さを教え、ふるさとへの意識を高めます。

(3) 花と緑に包まれたゆとりある暮らしづくり
花と緑に彩られたゆとりあるライフスタイルを提案し、生活の中で花と緑とのふれあいを様々な体験できるようにします。また、花と緑の楽しみ方を関連産業界との連携により提案します。

会場・会期の特徴

全県域をフェアの会場とするため会場は、一か所だけにとどまらず、別記の6会場を中心として県内に多彩な協賛会場を設けます。そして各会場の花や緑が最も美しさを誇る時期を会期として、これらを順次引き継ぐ「リレー方式」により全体の会期を形成していきます。利用者がまさに花を求めて移動するみづぼちのよう、季節に応じて次から次へと花と緑を楽しめるように各会場ごとに展示・イベント内容に特色を持たせ、全体としてストーリー性のある展開を図っていきます。

県では今後も関係市町村と連携して、このフェアが21世紀に向けて花と緑のある豊かな暮らしを創造し、「日本の花と緑の県」人の飛躍の契機となるよう準備を進めていきます。



- 別記
- 高岡古城公園
 - (仮称)高岡おとぎの森公園
 - 砺波チューリップ公園
 - 県民公園頼成の森
 - 県民公園太閤山ランド
 - 富山県中央植物園

- サテライト会場
- ★ スポット会場





春の立役者

しみねにはじかれ

演じる役者たち

あでやかな姿が山車に映え

つややかな声音が風にそよぐと

それが

この町の春の始まり

撮影／赤羽仁諭

子供歌舞伎(砺波市)



高度情報化社会の夢が広がった体験空間

富山県情報工房

レポーター…荻野 理恵(ミスマーメイド)



▲情報工房正面

現在は高度情報化社会と呼ばれるように、社会のさまざまな分野で情報通信の技術が活用され、私たちはその恩恵を受けています。そのような情報化社会を楽しみながら理解し、体験することができるといふ富山県情報工房を訪れてみました。

見て、触れよう 世界が広がった

パソコンなど豊富な情報機器や最新の情報システムを備えた館内は、「体験ゾーン」、「研修ゾーン」、「創作ゾーン」、「交流ゾーン」の四つのゾーンに分かれ、初心者から上級者まで思い思いに「見て、触れて、学んで、創る」ことができるよう多彩なメニューが用意されています。

「体験ゾーン」は、情報化社会を体験する入門コース。健康・献立評価や衣服の型紙作成、株価分析、住宅設計、気象衛星・通信衛星など日常生活に利用されているものから、学習ソフトや気軽に楽しめるゲームソフトまで取り揃えられています。

なかでも興味をひいたのは写真合成システムです。設置カメラで撮った自分の写真と外国風景を合成するもので、私はスイスの牧場



▲この服の型紙もパソコンで作ったんです。

を背景にプリントしてもらいました。また、ゴルフゲームはコースの詳細なデータ分析をもとにカップインをねらうもので、本物さながらのゴルフが存分に楽しめました。



▲ゴルフゲームに思わず熱中



▲音楽用パソコンで作曲もアレンジも思いのまま

交流ネットワークが、 豊かな社会をつくる

ハイビジョンシステムが設置されている「交流ゾーン」では、「立山・黒部」等の富山県を紹介する番組や衛星放送など鮮明な映像がじつくりと鑑賞できます。また、制作された作品の展示発表やパソコンをつないでのミニ講演会、シンポジウムなど、人と人の交流や人と情報技術との交流スペースとして活用されています。

情報工房は、子供からお年寄りまで幅広い層の人に利用されているそうです。また、それらの方々は日常生活や職場の中で情報機器を上手に利用し、役立っているという話も伺いました。私も今回、情報機器に触れてみて、情報化社会というものが、少しは理解できたように思います。

そして、豊かで住み良い社会を創り出してくれる高度情報ネットワークにより親しみを感ずきました。



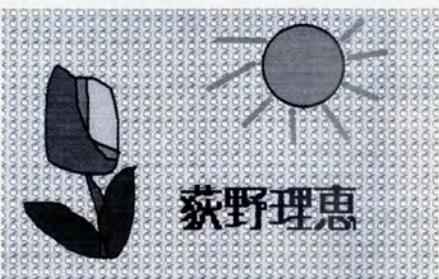
富山県情報工房

学んで、創ろう 夢が広がった

「研修ゾーン」では随時、体験教室や年賀状、新聞作成教室、新居設計教室などが開催されています。

体験ゾーンで、パソコンやワープロに興味を持った私はさっそく個人レッスンを受けながら、簡単なグラフィックソフトを使ったお絵かきに挑戦してみました。これまでパソコンやワープロには無縁だった私にとって、初めは少し手ごわく感じられましたが、慣れるにつれて時のたつのも忘れるくらい熱中してしまいました。

また、「創作ゾーン」では、コンピュータ・



荻野理恵



▲手ごわいけど慣れると楽しいですね

グラフィックスやコンピュータ・ミュージックの創作、ビデオ編集などが行えます。パソコンを応用して情報化社会の夢を限りなく創作できる場として、初級者から上級者まで利用できるよう、研修講座を開催しているとのことでした。



▲上手な作品ばかりですね

F U R U S A T O

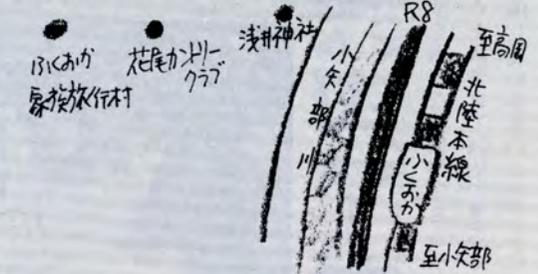
ふるさと みてある記

●福岡町●

M I T E A R U K I

■福岡町の概要 人口 13,036人 (1月1日現在、東人口統計調査より)
面積 58.76km²

小矢部川流域で栽培された菅でつくる菅笠は全国シェア90%。豊富な自然湧水を利用して鑑賞用や食用の鯉の養殖も盛んで、特産の鯉の新巻、鯉エキストリックも好評。野菜や草花で大型のデコレーションを作る奇祭「つくりもんまつり」は県内外から大勢の人が訪れる。



◀こわこわ
アイススケート

豊かな自然と楽しいレジャー

とやま・ふくおか家族旅行村



▲カリヨンの塔

福岡市街地の国道8号線から県道押水・福岡線に入り、車で二〇分ほど走ると、赤い屋根の時計塔が見えてくる。そこが「とやま・ふくおか家族旅行村」だ。平成五年七月にオープンしたこの旅行村は、五位ダムの湖畔にある。現在は、湖と林の間を周遊するマウンテンバイクコース、ちびっ子自動車教習所(パッテ

リーカー)、ローリースケート場(冬はアイススケート場)、キャンプ場、ピクニカル広場などがあり、手軽にたくさん遊びができる新しいタイプのレジャー施設である。山あいにあるため、春から夏にかけては緑、秋には素晴らしい紅葉が楽しめる。また、時計のあるカリヨン展望塔からは、砺波・射水平野も一望できる。自然に親しみながら楽しい一日を過ごすにはもってこいの場所だ。今後はグラススキー場、パットゴルフ場、スケートボード場などが整備され、さらに、湧きだした温泉を利用した宿泊研修施設も来年の春には設置される。一大レジャー施設となるこの旅行村は、何度も遊びに行きたい場所である。

まちの芸術振興に大きく貢献

福富ギャラリー



「これまで、延べ八百五十人の作品がここで展示されました」と語るのは、福富ギャラリー一友の会の池上さん。福富ギャラリーは、役場近くの富山銀行福岡支店の中にある。ここでは毎月、芸術作品の展覧会が開かれている。「この支店が開設された時に、支店長さんの協力で二階の会議室を使用できることになったんですよ」と池上さん。このスペースをギャラリーとして有効に活用しようと平成二年十月に「友の会」が設立され、これまでに絵画、書、写真、俳句、盆栽な



国際親善展にて▶



ど多くの分野の作品展が開かれている。出展者は、町の日展入賞経験者から趣味でやっている人までいろいろ。今年には県内の「ゆとり名人」の人たちの作品展も計画されているそうだ。町の芸術家の交流がこのスペースのおかげで広がりましたね。ここでは、町の芸術家たちが語り合う集いも毎月開かれており、これまでは顔も知らなかったような人たちが互いに親交を深めている。このほか、県内外の美術館を巡るバス旅行にも多くの人たちが参加しているそうだ。

「町の人たちの制作意欲が増すことを期待しています。この小さなギャラリーの活動は、町民の芸術文化活動の活性化に大きく役立っているようである。」

新しい産品づくりに挑戦するお年寄り達

ふるさと会館

菅笠で有名な福岡町だが、最近、お年寄り達が集まって活発に「うちわ」作りに取り組んでいるというので訪ねてみた。「なかなか評判がいいんですよ」と語るのは、福岡町ふるさと会館の運営管理者の林さん。「福岡うちわ」は、サイズがとても大きいため、お祭りや運動会の応援用や玄関先の飾り物として使われる。「町の西山丘陵にたくさんある竹をなんとか

ふるさと会館で▶
頑張っている方々



▲葦簀作り

▲うちわ作り

利用できるかと思っただけです。四国を旅行中に大きくなった竹が売られているのを見かけた林さんは、さっそくふるさと会館で仲間と取り組み始めたという。最初は、骨の部分が細く割れなくて途方に暮れたそうだが、今では、皆さん立派なうちわ職人である。「今では菊展などの背景に使われる『葦簀』作りをやっています。これも小矢部川に生えているススキを切ってきて使っている。二日ばかりで五メートルほどに編むのだそうだ。「町にあるものを使って、いろいろなものを作りたい。私たちが生きがいになってますよ」と明るく語る林さん。今後も竹を使った手作りの新しい品物を考えていきたいそうだ。今日も、ふるさと会館では、皆さんの明るい笑いの中、作業が続いている。」

▶福富ギャラリー一友の会のみなさん

インターハイを盛り上げる作品の数々!

—平成6年度全国高校総体種目ポスター展・開催—

今年、本県で開催される平成6年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）を広く県民にPRしようと、「平成6年度全国高校総体種目ポスター展」が、2月10日から15日までの5日間、富山市西町の大和富山店の7階・ステップギャラリーで開かれました。

ポスター展には、大会総合ポスターをはじめ各競技種目ポスターなど、計22点の作品が展示されました。

展示されたポスターは、県及び会場地実行委員会、高校推進委員会が県内の中学生、高校生から募集して制作した作品です。

どのポスターも、高校生のスポーツの祭典にふさわしく、生き生きと躍動感あふれる若々しい姿が、鮮やかな色彩で大胆に表現されていました。

県及び会場地実行委員会、高校推進委員会では、これらのポスターを、県内の市町村、中学校、高校、体育施設などに掲示し、各競技のPRと大会への協力を呼びかけていくとともに、開催に向け、雰囲気盛り上げていきます。



(作品例)



「高志のくにから ひろがる学び」

第六回全国生涯学習フェスティバル「まなびピアとやま94」④

「マナビィ広場」へ集まろう!

参加者募集

実演・発表・展示など様々なアイデア大歓迎

マナビィ広場は来場者が気軽に参加でき、遊びと体験を通して楽しく学ぶ、ふれあいの場（テント）や日頃の学習活動の成果発表ができるステージを提供することにより、家族そろって生涯学習に親しんでもらうことをねらいとしています。

日時 平成六年十月六日(木) から十日(月)の五日間

会場 テクノホール（生涯学習見本市）に隣接テント会場を特設

参加者 団体・グループや個人等だれでも

内容

- ・ イベントステージ発表
郷土芸能、廃棄物利用コンサート
交通安全人形劇、舞踊、合唱、手品など
- ・ 体験教室
クラフト体験、牛乳パックからの再生紙づくり、
竹トンボづくり、わら工作、木工クラフトなど

経費 参加料は無料(必要経費は参加者負担)

申込み締切 三月末日

連絡先 千九三〇 富山市新総曲輪四十八(県民会館七〇三)

第六回全国生涯学習フェスティバル富山県事務局

TEL 〇七六四一三一・四一一 内線(四五三七・四五三九)



愛知県大会に参加した入善町郷土かるたとり大会の状況

〈マナビィ広場会場周辺図〉



外国産米(主食用)の精米表示についてのお知らせ

平成5年産米の不作に伴い、特例的に緊急輸入された主食用外国産米が、県内でも2月から販売されていますが、その精米表示については、次のとおりとなっています。使用・販売される外国産米は、アメリカ・中国・オーストラリア産・短粒種、タイ産長粒種などです。外国産米(主食用)の表示内容

- 産地国名及び構成割合の表示
【産地国名】…すべての国名
【構成割合】…外国産米全体の占める割合
次の4区分で表示
- ア 100%
イ 80%以上
ウ 50%以上
エ 50%未満
- 精米年月日の表示
【玄米輸入】…精米年月日
【精米輸入】…調整又は精米・調整年月日
※調整とは、再とう精、異物等の除去等

＜表示例＞

富山県指定表示精米	
品名	精米
原料米	国内産20%未満、アメリカ産・中国産80%以上
販売価格	(欄外記載)
正味重量	10kg
精米年月日	(欄外記載)
製造販売業者(住所、電話番号)	〇〇卸KK 〇〇市〇〇町〇-〇 TEL〇〇-〇〇-〇〇〇〇
精米工場	〇〇卸KK 〇〇精米工場

なお、産地国(地域名等含む)ごとの構成割合については、任意となっており、表示指定精米工場で指定検定機関の検定を受けた場合表示できることとなっています。
◆問い合わせ
県庁農業経済課(☎0764-44-3273)・富山食糧事務所(☎0764-21-6121)

特定標準価格米の価格改定について

三月以降、外国産米が本格的に販売されますが、特定標準価格米についても、一定の品質のお米を安定した価格で供給するため、原料の構成を比較的供給量の多い外国産米銘柄に変更します。このため三月以降の袋詰精米の表示及び小売指導価格(上限価格)は次のとおりとなります。

＜3月以降特定標準価格米表示例＞

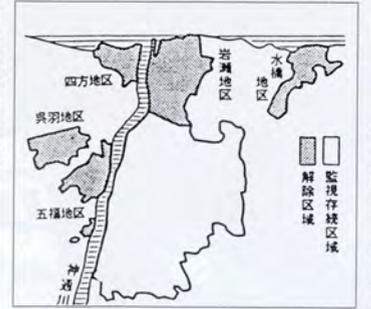
富山県指定表示精米	
品名	精米
原料米	アメリカ産・中国産80%、タイ産20%
販売価格	(欄外記載)
正味重量	10kg
精米年月日	(欄外記載)
製造販売業者(住所、電話番号)	〇〇卸KK 〇〇市〇〇町〇-〇 TEL〇〇-〇〇-〇〇〇〇
精米工場	〇〇卸KK 〇〇精米工場

※原料構成は、タイ産を除き変更することがあります。

- 1、袋詰精米の表示
- 2、小売指導価格 三、一九〇円
※精米10kg当たり、消費税、包装込み。
- 3、改定時期 平成6年3月
お問い合わせ先
富山県農業経済課
(TEL直)0764-44-3273

地価の監視区域と対象面積の変更について

平成6年2月15日から、国土利用計画法に基づく地価の監視区域及び届出対象面積が次のように変わりました。



- 1 区域
 - (1)変更前 富山市の市街化区域
 - (2)変更後 富山市の市街化区域のうち、常願寺川(水橋地区など)、神通川以西(四方、奥羽及び五福地区など)並びに岩瀬地区周辺で一般国道8号以北(岩瀬及び城川原地区など)の区域を除く区域
 - 2 届出対象面積
 - (1)変更前 商業地域 2000㎡以上
 - (2)変更後 商業地域以外の地域 3000㎡以上
- なお、詳しいことは、富山県企画県民部県民生活課 電話(0764)314111内線3116 富山市都市開発部都市計画課 電話(0764)316111内線2917 にお問い合わせください。

志の輔倶楽部のご案内

- 日 時 / 3月11日(金) 午後7時開演
- 会 場 / 富山県国際文化センター「オルビス」
- 入 場 料 / 前売2,500円・当日売2,800円(全席自由)
- お問合せ / 富山県国際文化センター ☎0764-45-4531

3月は納税強調月間です

県では、3月を「納税強調月間」として、税の仕組みや役割について、皆さんに御理解をいただき、まだ納めていただけていない税金については、早急に納めていただくようお願いしております。
県税について疑問やお困りのことがありましたら、お気軽に、最寄りの県税事務所へ御相談ください。

県税の納税窓口は

県内の銀行、信用金庫、農協、漁協、信用組合又は県税事務所まで納めてください。
●県税の所管区域図(平成5年4月1日現在)



県税の取扱い・相談は

県税についての相談や苦情がありましたら、お気軽に下記の県税事務所までご連絡ください。

事務所等	所在地
富山県税事務所	富山市舟橋北町1-11 ☎(0764)41-2511
自動車税センター	富山市新庄町馬場39-6 ☎(0764)24-9211
高岡県税事務所	高岡市赤祖父211 ☎(0766)21-9411
魚津県税事務所	魚津市新宿10-7 ☎(0765)24-5311
砺波県税事務所	砺波市幸町1-7 ☎(0763)33-5151
富山県総務部税務課	富山市新総曲輪1-7 ☎(0764)44-3177

★国の税金は税務署へ
市町村の税金は市役所または町村役場へ

第11回国民文化祭 マスコット愛称募集!



永井一正 (グラフィックデザイナー)

国民文化祭とやま'96のマスコット愛称を募集中です。モチーフは雷鳥です。ハガキ1枚に1点とし、愛称、意味、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記して応募下さい。漢字の愛称、氏名にはフリガナを振って下さい。最優秀賞5万円相当記念品他賞あり。
締切 3月20日(消印有効)
〒930 富山市新総曲輪1-7
第11回国民文化祭富山県実行委員会事務局
マスコット愛称募集係 ☎0764-44-3459

過激派によるテロ・ゲリラの根絶を!!

一、過激派とは
過激派(極左暴力集団)は、自分たちの理想とする社会を築くため、様々な破壊的な活動を繰り返している反社会的な集団です。
二、過激派の検挙に全力を
警察では、このような、ゲリラ事件を根絶するため、秘密部隊員や秘密アジトの摘発、検挙に全力を挙げています。
三、どこか違う過激派の行動
秘密部隊員は、善良な市民を装って潜んでいます。「変だな、おかしいな」と思ったら、警察まで御連絡下さい。皆さんの御協力をお願いします。



部屋への出入りの際、周囲を異常に気にしている。

- 1月11回 第9回富山県農業者の集い
- 1月14日 神通川左岸流域下水道新湊浄化センター（仮称）起工式
「世界青年の船」事業外国参加青年受入れ（～16日）
- 1月17日 雪美のひろば・スノーアートとやま'94点灯式
- 1月18日 富山県公文書館ミニ企画室（～2月18日）



- 1月21日 第47回富山県民体育大会冬季大会（～23日）
東京ドーム・ふるさとフェア'94
- 1月26日 富山ーウラジオストック便開設決定
- 1月27日 県警察柔道・剣道大会



- 1月28日 Jリーグ前期公式戦富山開催決定
- 2月1日 「うるおい環境とやま賞」顕彰式及び「うるおいのある環境づくり絵画」表彰式
- 2月4日 省資源・省エネルギー運動富山県民大会



- 2月5日 「北方領土の日」記念講演会
- 2月8日 富山県歯科保健医療対策会議

ご協力をお願いします

事業所名簿整備調査

4月20日から全国いっせいに事業所名簿整備調査が行われます。この調査は、わが国の産業構造や、事業活動の実態を明らかにするために、すべての事業所の存続・廃業及び新設などの異動状況を調査するものです。

調査員が事業所を訪問いたしますので、ご協力下さるようお願いいたします。

お問合せは、
県庁統計課 ☎0764・44・3192



富山県芸術資料調査

県では現在、富山県にゆかりのある文学、演劇、映像、音楽などの芸術作品や資料がどこに保存されているかを調査しています。

明治以降の貴重な芸術資料についての情報がありましたら、県庁文化課までご連絡ください。
☎0764・44・3455

あなたの固定資産税

平成6年度固定資産税の評価替えと税負担

固定資産税は土地、家屋、償却資産の所有者がその資産の所在する市町村に納める税であり、市町村が行政を行うための重要な税目です。土地、家屋については3年ごとに評価替えが行われますが、平成6年度には宅地の評価額を全国一律に地価公示価格の7割程度とすることになりました。今回の評価替えは公的な土地評価の均等化と適正化を図るための増税を目的とするものではありませんから評価額が上がっても、税負担が急に増えないよう調整措置がとられています。詳しくは、もよりの市町村役場または県庁地方課税係（0764-44-3185）までお問い合わせください。

政治団体の収入報告書の提出について

政治団体の平成5年分収支報告書の提出期限は、平成6年3月31日です。

期限間近になると込み合いますので、提出はお早めに。

提出先 富山県選挙管理委員会
県庁地方課 0764-44-3183

平成6年4月街頭献血日程

日 曜	献 血 場 所	時 間
2 土	JR富山駅前	10:00～16:00
3 日	黒部市「メルシー」ショッピングセンター前	10:00～15:30
9 土	富山市「アビタ」ショッピングセンター前	10:00～16:00
17 土	富山西武デパート前	10:00～16:00
23 土	JR高岡駅前	10:00～15:30
25 月	庄川町役場前	12:30～15:30

※都合により変更する場合がありますので、当日の新聞・テレビの街頭献血案内等でご確認ください。
◎富山県赤十字血液センターでは、毎土曜日の午後も開所し（祝祭日除く）、献血を受け付けています。
富山県赤十字血液センター 富山市飯野26-1 ☎(0764)51-5555

今年5月10日から道路交通法が改正され、一定期間無違反を継続した優良運転者に免許の有効期間を延長するメリット制が導入されます。

- 優良運転者
免許証の更新日等までに継続して免許（仮免許を除く。）を受けている期間が5年以上であって、5年間違反行為がない者。
※ただし、施行日から2年間は、継続して免許を受けている期間が8年以上で、3年間違反行為がない者）

●免許証の有効期間

区 分	更新時の誕生日の前日における年齢	更新後の免許証の有効期間
優良運転者	70歳未満の者	5年
	70歳の者	4年
	71歳以上の者	3年

●免許証の色分け

優良運転者の免許証の有効期間欄は『金色（ゴールド）』になり、免許証の条件欄に『優良』と表示されます。

優良運転者にメリット制を導入

語らんまいけ交通安全会議

昨年1年間で起きた、8、100件余りの人身事故の特徴としては、若者の暴走運転が多かったこと、高齢者が犠牲になるケースが目立ったこと、死亡された方のうちシートベルトを着用していない人が7割も占めていることがあげられます。昨年4月から実施している「みんなですすめる交通安全県民運動」のなかでみなさん1人1人が交通安全に関心を持ち、現代の「くるま社会」の中で、自分や家族を守るには何をすればよいかを考えるため、各町内と連絡を取りながら「語らんまいけ交通安全会議」を開催しています。

「人命尊重」と「安全はルールとマナーの厳守から」を基本テーマとして、みなさんと交通安全について考えたいと思っていますので積極的な参加をお願いします。

みなさんの相談窓口

表紙 撮影/滝川邦彦(日本写真家協会会員)

表2 エッセイ/吉野 光男

P1 ひとアズ/荒谷 弘樹

P2 クローズアップ

交通事故については
富山県交通事故相談所東別館1階
☎(0764)31-4111内4400

相談110番
家庭問題・悪質商法・寛
せい剤など、どんな相談
にも応じます。
☎(0764)31-0110

シルバー110番
高齢者や家族の心配ごと、
悩みごとに富山県高齢者
総合相談センター
富山市舟橋南町5-14
社会福祉会館内
☎(0764)41-4110

P6 特集/ボランティアをはじめて
ませんか

P10 トピックス/都市緑化とやまフエ
ア

P12 PIN UP TOYAMA
撮影/赤羽 仁論

P14 とやま遊学感/情報工房

P16 ふるさとみてある記/福岡町
高校総体を成功させよう⑦

P18 まなびピアとやま'94の概要④

P20 県からのお知らせ



温室を利用してチューリップ栽培に取
り組んでいる砺波市の仙道秀松さん。試
行錯誤を繰り返して、六年前から通常より
一足早くチューリップを開花させ、その
切り花を全国各地に贈答品用として宅配
しています。評判は上々で特に都会から
の注文が多いとのこと。春を先取りした
贈り物があな
たの手元にも
届くかもしれ
ませんね。

県政については

県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764)31-4111代
31-3131(県民相談電話)

高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766)21-9411代

魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765)24-5311代

砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763)33-5151代

物価ダイヤル
物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。
☎(0120)16-7400 (県庁県民生活課内)

消費生活については

消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
(一般相談は)
☎(0764)32-9233
(金融相談は)
☎(0764)33-3252

消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766)25-2777

県からのホットニュース 見て、聞いて、ご意見をお寄せください。

TV

テレビ広報

- チューリップテレビ 毎週土曜日AM9:30~9:45
「志の輔のふるさとトーク」
- 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30
「112万人のひろば-クイズ/フォーカス-イン」
- 北日本放送 毎週日曜日AM11:00~11:30
「こんにちは富山県です」

3/6 寝たきりゼロをめざして
3/13 日本海国土軸の形成をめざして
3/20 私たちのふるさとづくり⑩
3/27 平成6年度予算スタート

RADIO

ラジオ広報

- FMとやま
「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をク
リアなサウンドでおとどけしま
す。
毎週月~金曜日 AM9:50~9:55

N.P

新聞広報 NEWSAPER

- 北日本、富山、読売、北陸中日、
朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

魚の天気図(24)

今話題の魚

その名はアイナメ

鮎並・愛魚女そして寝魚

アイナメは、磯釣りの人気魚。
二月頃から釣れはじめ、四・五月には四十cm
の大物もかかって、美しく、味もよい。
岩かげを探ったのアイナメ釣りは楽しい
が、クロダイやスズキに比べて豪快な手こ
たえのないものもたりにない。網で多獲さ
れる魚ではないので、食膳には、案外とな
じみがやすい。

アイナメの体色は、ふつう薄茶色だが、
住む場所で、黄色・褐色・紫・青・黒と七
変化する。また、魚の側線は一般に一本な
のに、アイナメには五本もある。その細い
鱗は油を塗ったような感じで、白身で淡白
そうにみえて意外と脂肪が多い。

このヌメツとした感じから、東北の一部
や関西では「アブラメ」、「アブラコ」と呼
ぶ。

アイナメの味は、一年中あまり変わらない
といわれ、煮つけもいいが照り焼きもうまい。
また、小骨が多いので、ていねいに骨ぬ
きし熱湯をかけてすぐ氷水で冷やす。この
「湯霜作り」を青じそにのせ、添えたわさび
で頂く、これがうまい、お酒がすすむ。
アイナメは、蛋白質が二十%と多く、そ
の味は「アユナミ(鮎並)」といわれる。

アユナミがアイナメになり、関東や東海
地方でのこの呼称が、和名になったと考え
られる。

アイナメは、一般に「愛魚女」と書く。
なんとなくかわいらしい。

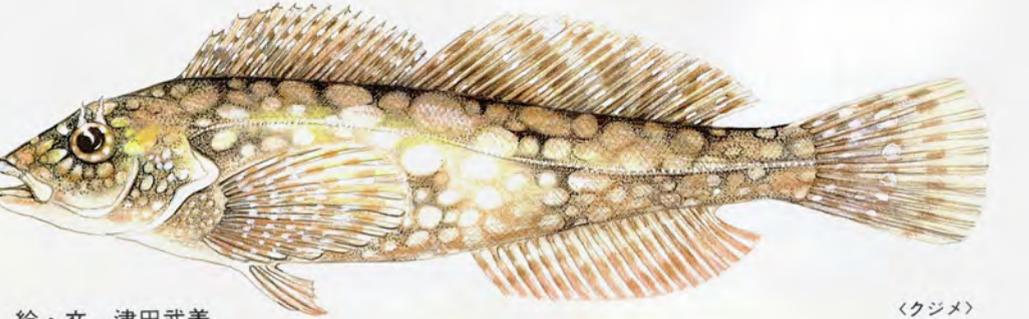
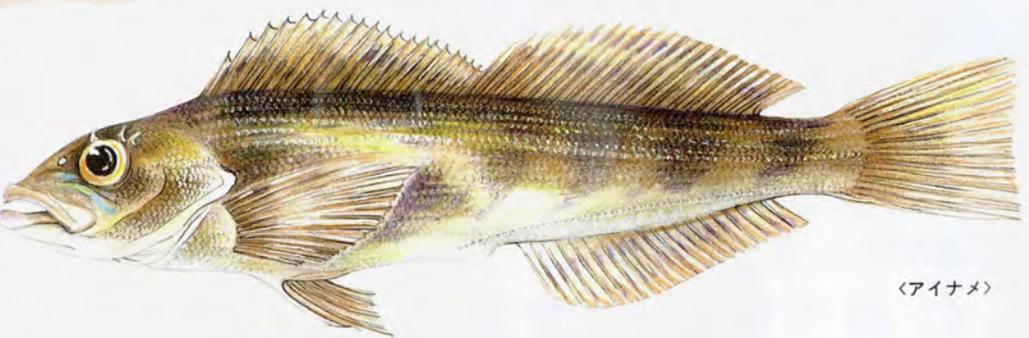
北陸一帯ではアイナメと呼ぶ人は少なく、
「シジュウ」という。どんな由来があり、
どんな字を当てるのだろうか：青森では
「ネウオ(寝魚)・山形で「シンジョ(寝所)」
と呼ぶことから考えて、この系統の訛か。

同じ頃に、アイナメと似てはいるが、別
種の魚が釣れる。釣り人は区別しないで、
ともに「シジュウ」と言うが、実は、アイ
ナメ科「クジメ」である。久慈目と書き、
名のとおり目の辺りに特徴がある。

両種の体形や体長は、下図のように似て
いるが、側線の数は五本と一本であり、尾
びれが截形と円形の差がある。よく見てみ
ると、斑紋も異なっていることがわかる。

アイナメもクジメも、晩秋の頃、海藻に
卵を産む。卵は受精すると、すぐくつき
卵塊になる。母魚は去るが父魚は卵塊を守
り、尾びれや口を使って、新鮮な水流を送
りつつける：いま、三月。

初春の海辺に、稚魚が群れるのも近い。



絵・文 津田武美

集記 編集後

押し付けにならず、自己満
足だけでも終わらない、
相手の立場にたった活動を続け
たい。特集の取材では、そんな
ボランティアグループの皆さんの思いが
ひしひしと伝わってきました。本誌は来
月号からサイズが一回り大きくなって新
たに生まれ変わりますが、読む人に親し
んでもらいたいという気持ちはずっと忘
れずにもち続けたいと思っています。

(K) リーグの富山開催が決定した。目
の前でプロサッカーを見てみたい
とだれもが考えるので、チケットを手
に入れるのはかなり難しいだろう。サテラ
イトの試合もあるので、私はそちらの方
を見にいこうと考えている。会場の雰
囲気はまったく違うだろうが、プレー自体
にそれほど違いはないと思う。テレビ観
戦では伝わらないプロのゲームの迫力を
感じてみたいものだ。(A)

先日、数年ぶりにスキーをした。好
天にも恵まれ、山頂では眼下に広
がる雄大な風景に大感激。白銀の世界を
存分に楽しむことができた。が、日増し
に体がイタイ!!

日頃から運動不足の私は、たまに走れ
ば足がもつれる、ボーリングの後腕が
上がらない、テニスをすれば息切れする。
鍛えられていくのは、机の上でワーブ
ロをたたく指先だけのようだ。(O)

生まれかたは、



※魚の天気図は、今回で終了いたします。ご愛読ありがとうございました。

平成6年11月4日～7日

初の地方開催として富山県で開催される第32回技能五輪全国大会。全国の青年技能者が機械組立、電子機器組立、左官、洋裁など27職種にわたり日ごろ磨いた自慢の腕を競います。この大会への参加資格は年齢が21歳以下で県内予選で優秀な成績を収めた方に限られており、県内予選の申し込みについては平成6年4月4日から15日までの間となっています。技能のレベルアップのため、また青春をぶつける機会としてあなたの積極的な参加をお待ちしています。

なお、詳細については富山県職業能力開発協会 ☎0764-32-9883までお問い合わせください。

技能五輪全国大会に参加してみませんか

ぶつけよう君の真剣!



シンボルマーク



第32回

技能五輪全国大会(富山大会)

- 期間 / 平成6年11月4日(金)～7日(日)
- 会場 / 富山職業能力開発促進センター(高岡市) 富山県技術専門学院(富山市) 他4会場
- 主催 / 中央職業能力開発協会、富山県
- 後援 / 労働省、各都道府県、各都道府県職業能力開発協会
雇用促進事業団、日本経営者団体連盟
(社)日本産業訓練協会、(社)全国技能士会連合会
NHK、(社)日本民間放送連盟、(社)日本新聞協会(予定)

競技種目

型鑿・フライス盤・機械組立・機械組立て・CNCマシニング
精密機械組立て・焼き型・木型・構造物鉄工・電気設備
自動車検査・曲げ検査・配管・建築大工・家財・建設・左官
タイル張り・石工・造花美術・電工・工場電気設備
電子機器組立て・自動車工・西室屋葺き・洋裁・調理 等
(※オープン競技/アルミ組立職種 ※予選モンスターレション/本選制)
●中国・韓国・ロシア等の外国選手も友好参加

※問い合わせ先 / 第32回技能五輪全国大会準備本部(富山県商工労働部職業能力開発課内) Phone 0764(44)3259

県内広報用